



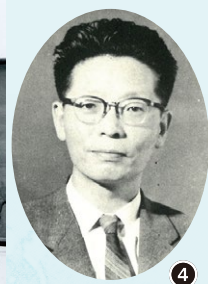
①



②



③



④

- ① 法政大学主催の学徒出陣壮行会後、皇居前にて（1943年、一色義雄氏提供）
- ② 通信教育部第1回卒業式（1952年）
- ③ 法政大学教職員による反核集会（1982年）
- ④ 『さけわだつみのこえ』編集委員を務めた文学部教授小田切秀雄

法政大学と戦後80年

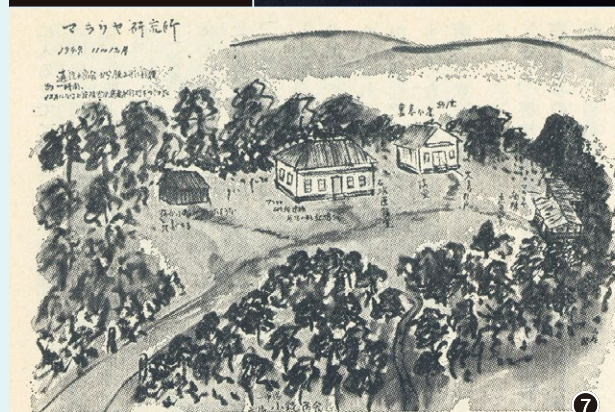
戦争と向き合い、平和を求める



⑤



⑥



⑦



⑧

- ⑤ ジョン・ハーシー著『ヒロシマ』（法政大学出版局、1949年）
- ⑥ 「法政平和大学」の講義録
- ⑦ 学徒出陣経験者の阿利莫二総長が残した手記（『法政』1983年10月）
- ⑧ 出陣学徒調査のシンポジウムで平和への誓いを述べる増田壽男総長（2013年）

2025年5月16日(金)～8月30日(土)

会場 HOSEIミュージアム・コア（法政大学市ヶ谷キャンパス九段北校舎1階）

協力 法政大学史委員会

2025年はアジア太平洋戦争・第二次世界大戦の終結から80年を迎えます。「学徒出陣」で多くの若者を戦場へ送り出した法政大学は戦後、「自由と進歩」の学風のもと、「戦争・平和・反核」というテーマに対し真摯に取り組んできました。あらためて世界中で戦争と平和が問われている今日、本展示では「法政大学が戦争とどのように向き合ってきたのか」について考えます。

予告

特別展示開催

今年9月には本展示内容の規模を拡大し、「特別展示」の開催を予定しています。
ぜひ、あわせてご観覧ください。

